

分科会5

働くことについて考えよう

進行： 岡田奈央子・江口みのり・武田裕美子
(NPO 法人 NECST ビルド)
シンポジスト： ビルド卒業生

企画概要

ビルドの卒業生6名をシンポジストとして迎え、就職活動中や就職後のエピソード、休日のリフレッシュ方法など、働く生活の実際を紹介しました。

体験談の紹介後には、会場の皆様から頂いた質問にシンポジストが答えました。

当日の内容

①シンポジストによる体験談

一般就労をして、様々な現場で働いている各シンポジストが、就職活動中にやっておいて役に立ったこと、現在の仕事で感じるやりがいや大変さ、休日の気分転換の仕方などについて、体験談を話しました。

働きながら体調不良のきっかけや対処法を新たに発見したこと、店長が変わる度に仕事のやり方が変化することの
大変さ、自分の仕事に対する「ありがとう」という言葉に対する喜び、休日に打ち込んでいる趣味が働く原動力
になっていることなど、様々なエピソードを紹介しました。

②質疑応答

会場の皆様に質問用紙をお配りし、シンポジストへの質問をご記入頂きました。

- ・就職活動中にやっておいてよかったこと
- ・就労継続支援B型事業所やボランティアと一般就労との違い
- ・働くモチベーションを維持する秘訣
- ・ストレスへの対処法 など

お寄せ頂いたご質問の中から特に多く挙がっていたものを数点取り上げて、それぞれのシンポジストが回答しました。当日は約70名の方々にご参加頂きましたが、こちらの予想をはるかに上回るご質問が寄せられました。

大変心苦しくも予定していた時間ではお答えさせて頂く質問数にも限りがあったため、「もっと質疑応答の時間が欲しかった」とのご意見も頂戴しました。

本分科会が、お越し頂きました皆様それぞれのお立場から「働くこと」について考える機会となっておりますら幸いです。ご参加頂きました皆様、ありがとうございました。